Tottori Prefectural Kousei Hospital

看護師募集案内

鳥取県立厚生病院

基本理念

◇ 思いやりと優しさ、真心のこもった信頼される病院
◇ 優れた医療を提供し、地域と密着した病院
◇ 職員の和を尊び、働きがいのある病院

施設認定一覧(一部)

- 第一種・二種感染症指定医療機関
- 災害拠点病院
- 臨床研修病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 保険医療機関指定
- 地域医療支援病院
- エイズ協力病院
- 脳死下臓器提供施設
- 日本医療機能評価機構3rd G:Ver.2.0認定
- 各種学会認定施設

看護局理念

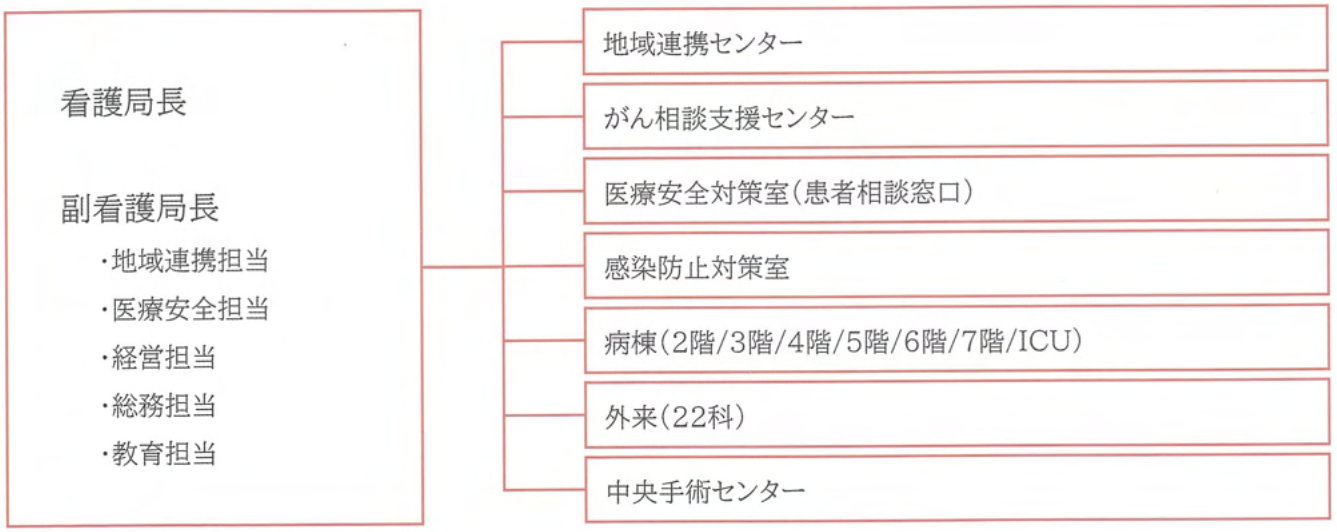
◇ 看護の本質を追求し、科学的で主体性のある看護の提供
◇ 中部の中核病院としての役割を認識し、地域住民のニーズに応えられる看護の提供

鳥取県立厚生病院は、県中部の急性期医療を担う中核病院として、地域との連携を大切にした医療、看護を提供しています。私たちは、目の前の患者さんに誠実に向き合い、住み慣れた地域で自分らしく生活できるように支えながら、患者、家族のみなさんの思いを尊重した看護を実践していきたいと考えています。看護職員一人ひとりが互いを認め合い、やりがいを感じながら笑顔で働いてこそ、患者さんに安心・安全で心のこもった看護が伝わると思います。患者さんに満足していただける看護を届けるため、思いやり、寄り添う気持ちを大切に、看護職員が個々の役割をしっかりと果たすよう努めていきます。

看護局長　小椋美保子

看護局の組織

看護師はいろんな部署で働いています



認定看護師

専門分野で活躍できる認定看護師の資格取得に力を入れています

認定看護師の一覧

○皮膚・排泄ケア
○感染管理
○緩和ケア
○集中ケア
○救急看護
○糖尿病看護
○認知症看護
○がん化学療法看護
○がん性疼痛看護

教育　一人ひとりの看護師としての夢を生涯通じて応援します

教育理念

看護局の理念に基づき、地域の人々に質の高い看護が提供できる看護職員を育成する

クリニカルラダーシステム

看護局の理念を実現するために、看護の専門職として常に最善のケアを提供するのに必要な知識・技術・態度を育成し、向上を促すための継続した学習を支援しています。また、一人一人が組織の理念や目標を認識し、その上で自分のキャリアビジョンを持ち、その目標達成に必要な能力の向上に取り組むキャリア発達を支援するシステムです。

安心のプリセプター制度

1)新人育成会・プリセプター育成会
部署での先輩看護師による身近な存在としての新人看護師の精神的支援

2)キャリアビジョンの設定
新人看護師に限らず「なりたい自分」をイメージして、自分の将来像を考えた目標設定を行い師長を中心に個別に支援

3)ポートフォリオの作成
クリニカルラダー研修、院内研修、院外研修など、受講・参加した研修の資料やレポートなどを整理・管理して、自分の学びや成長を実感する「Myポートフォリオ」を作成

レベル Ⅲ　一人前

レベル Ⅱ　新人後期

レベル Ⅰ　新人初期

新人看護師は2年にわたってスケジュールを組み
余裕を持って教育を受けることができます

入職1年目(レベルⅠ)の年間スケジュール

月	研修内容	到達目標
4月	・入職時オリエンテーション ・集合研修(医療安全、感染対策、電子カルテなど) ・配属部署でのOJT	看護局や部署の役割、構造を知る。社会人としての接遇を身につけることができる。
5~6月	・病棟配属 ・集合研修(点滴、採血、BLSなど) ・他部署との連携	日勤業務の流れがわかり、受け持ち患者の優先順位を考えて一日の業務を組み立てられる。基本的な看護技術、疾患について学習できる。
7~11月	・夜勤開始(7月は指導者とペア) ・メンタルヘルス研修 ・コミュニケーション研修	夜勤業務の流れを理解し、メンバーとしての基本的行動がとれる。
12~3月	・シミュレーション研修 ・救命技術 ・エンゼルケア ・フォローアップ研修	緊急時・急変時の看護について理解し、指示を受けて行動できる。1年目で立てた目標が達成できる。

【実地指導者】
看護技術指導を中心に、部署での看護実践を支援する中堅の先輩看護師

【新人看護師】
黄色いストラップをつけています。

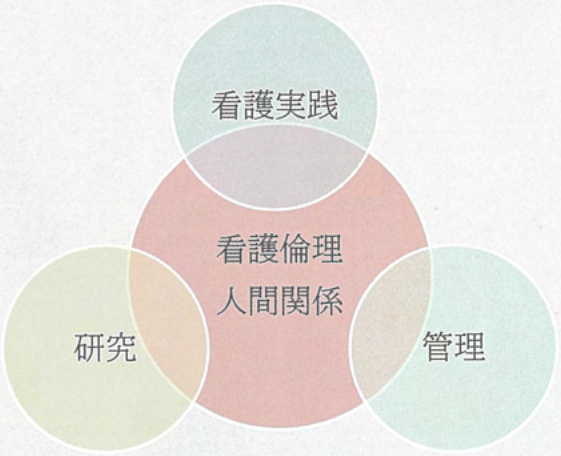
【プリセプター】
身近な存在として、新人看護師の精神的支援を中心に関わるちょっと先輩の看護師

管理者コース　希望者

レベルV　達人（修了必須）

レベルIV　中堅

看護の基盤は『看護倫理』と『人間関係』であると位置づけています



レベルⅣ以上では各自のキャリアビジョンを見据えてなりたい自分の道を決めることができます

- ジェネラリスト
- スペシャリスト
- 看護教育者

→ 看護管理者研修 → 看護管理者

ワークとライフはバランスが大事！

仕事も楽しい！　休みも充実！！

Work

勤務体制

自分に合った勤務体制だから働きやすい！

◆ 3交代制

日勤　8:15～17:00
準夜　15:45～　0:30
深夜　0:00～　8:45

◆ 2交代制

日勤　8:15～17:00
夜勤　15:45～　8:45

※夜勤専従を導入し、希望に合わせた勤務形態が選択できます

豊富な委員会・チーム活動

専門性を活かして働ける！やりがいもバッチリ！

◆ がん看護チーム

患者さんの身体、精神、社会、スピリチュアルな問題や治療の副作用などの問題に対してカンファレンスでケアの方向性を検討し看護師へフィードバックしています。

◆ 認知症ケアチーム

認知症状のある患者さんの療養における対応が適切に行われるよう、病棟看護師とともに検討を重ねています。

◆ 呼吸サポートチーム

呼吸管理をしている患者さんを中心に訪問し、機械の装着、気管吸引、体位変換、皮膚トラブル対策、感染管理対策などを病棟看護師とカンファレンスしています。

◆ 心不全サポートチーム

慢性心不全患者さんのQOLをあげるために症状を和らげ患者さん自身や家族が心不全に対する理解が高められるよう支援しています。

◆ 排尿ケアチーム

病棟看護師とカンファレンスを行い、膀胱留置カテーテル抜去した患者さんに早期の排尿自立支援の実践を行っています。

◆ 術後疼痛管理チーム

手術後の患者さんに対して、術後の評価・質の高い疼痛管理により疼痛の軽減・生活の質の向上及び合併症の予防等の包括的な対応を多職種からなるチームで実践しています。

◆ 栄養サポートチーム

患者さんの身体が回復するためには栄養はとても大切です。栄養サポートチームは、様々な職種が専門的な知識を持ち寄り、患者さんの治療が円滑に進むように、栄養面からサポートします。

◆ 助産師外来・院内助産

県中部の周産期医療の基幹病院としてハイリスク妊娠分娩の取り扱いを行いながら、リスクの少ない妊娠24週以降の分娩に対しては助産師による妊婦検診や相談に応じる助産師外来や希望に応じて助産師が対応する院内助産を行っています。

各チーム活動に認定看護師が専門的に関わることで、スタッフ誰もが安心して看護を行える体制を整えています。

Life

子育て支援

出産・育児のライフステージに安心サポート！

- 育児短時間制度（部分休業、育児時間）
- 院内保育所

  保育日　月曜日～土曜日

  保育時間　7:30～21:00

  ※週2回夜間保育（24時間）あり

福利厚生

県職員に準じた福利厚生はとても充実！

- 休日

  所定労働時間数（週）：38時間45分

  年間休日数：140日

  年次休暇付与数（有給）：20日

  夏季休暇：5日（6月～10月）

  そのほか、結婚休暇・育児休業・忌引休暇など
- 給与

  給与：県の規定に準ずる

  手当：夜勤手当、特殊勤務手当、通勤手当、住居手当など

その他

職場のみんなと協力してさらに楽しく働ける！

- TK作戦

  TKとは”定時に帰ろう“の略称。協力して定時に帰りプライベートも充実♪
- マスク色分け作戦

  日勤と夜勤でマスクを色分けし、担当業務に集中！
- 職員イベント

  地域のまつりに参加・スポーツ大会・職員旅行・忘年会など

良い看護のため、笑顔で働けるため、職員一人ひとりのプライベートも大切にしています。自分を大事にできることが、人を大事にできることに繋がります。

厚生病院が好きだ！

看護師を目指しているあなた
転職を考えているあなた
厚生病院で一緒に働きませんか？
厚生病院では、看護師たちが
こんなに生き生きとした姿で働いています
ここに載せているのはほんの一部です
毎日、毎日、このキラキラした笑顔がはじける職場
素敵だと思いませんか
あなたも、ぜひ仲間になろうよ！

鳥取県立厚生病院

〒682-0804　鳥取県倉吉市東昭和町150
TEL　(0858)22-8181(代)
FAX　(0858)22-1350
https://www.pref.tottori.lg.jp/kouseibyouin/